

地域との関わりができました！

- ・町会からのお知らせを定期的に読むようになりました。
- ・お祭りのお手伝いをしました。手伝う人を探したり集めたりして楽しかったです。新しい人脈もできました。
- ・町会の定例会に参加する予定です。この講座が参加をするきっかけになりました。
- ・町会の掲示板のイベントをチェックするようになりました。
- ・防災訓練に参加しました。

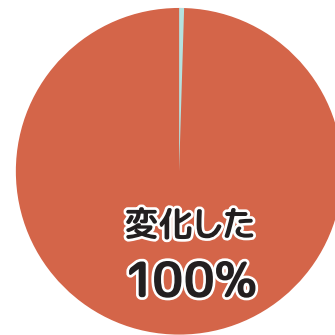


受講後のアンケート調査

●「変化した」と感じた方の具体的な変化の内容

- ・町会長さんとの面談など、実際にお会いして、直接お話しする事で現状がよくわかりました。会長さんが誰であるか、町内会の様子をお伺いしたことで興味が増しました。
- ・それぞれの会で気づきはありましたが、見廻りパトロールや自分の自治会の方と話す中で、身近に捉えられるようになりました。
- ・まち歩きをした時に具体的な町会の活動や役割などを感じました。それまでは、住んでいるものの、その街に住んでいるということを感じにくかったです。
- ・成り立ちや、どんな方々が関わっているのか、運営費や活動状況、活動目的など、よく知らなかったことが分かっていくにつれて意識は変わりました。また、自治会の方にお話を聞いたり、まち歩きをしたり、実際に触れ合っていくことで、当たり前感じていた身の回りにある「安心」が、誰かの思いが形になっていることも驚きました。

町会・自治会に対する、講座受講前後での意識の変化



受講した参加者の意見・感想



高齢者でもなく、若者でもない我々40～50代が中心になり盛り上げることで活性化が進むと思いました。



これだけ人口密度の多い都会に住んでいながら、地域や人のつながりを感じる機会がありませんでしたが、講座を開いて頂いたお陰で、180度見方が変わりました。今後、自治会に参加して自分のペースで関わっていけたらと思っています。



町会の横の連携や気軽に参加できる体制があると時間に余裕がある時に色々な地区に参加してお手伝いやボランティアなどしやすいのかなと思いました。講座を通じて知り合いが増え、地域について勉強になりました。



有事の際に自分は何が出来るのか、またその際にどのように立ち振る舞い、町の方たちと関わっていくのが良いのかなど、自分自身で考え意識するようになりました。また、同期のメンバーとの交流を通して、近隣地域での社会交流の大切さを感じました。

町会・自治会潜在力向上プロジェクト 地域の「潤滑油」となる講座 実績集

令和7(2025)年3月発行

発行：港区高輪地区総合支所 協働推進課

住所：〒108-8581 港区高輪一丁目16番25号 高輪コミュニティーぶらざ 4F

電話：03-5421-7621

発行番号：2024284-2235

編集：株式会社ダイナックス都市環境研究所

〒105-0003 港区西新橋三丁目15番12号 / 電話:03-5402-5355

地域の「潤滑油」となる講座



地域の「潤滑油」となる講座とは？

『地域の「潤滑油」となる講座』は、高輪地区にお住まいの方を対象に、お住まいの町会・自治会と一緒に地域で活動していくきっかけをつかむための講座です。

全7回の講座では、町会・自治会の実情や存在意義、地域の歴史を学び、町会・自治会と受講者の交流を通じて、具体的な関わり方を考える機会を提供します。

この講座は平成30(2018)年から始まり、今年で7期目の開催となります。今年も40代～60代の方を中心に、19名の方が受講されました。

この講座に期待すること



まずは住んでいる地域のことをいろいろと学びたいです。



地域で何が行われているのかを知りたいです。



この講座を通じて、町会のことを知ってイベントなどに参加したいです。



隣近所の方と触れ合う機会も持たずに来たのですが、住んでいる地域を知りコミュニケーションを取りたいと思いました。

全7回講座内容

5月から翌年1月に渡り、白金台区民協働スペース（ゆかしの杜 6階）等を会場とし、全7回の講座を行いました。講座では、まち歩きや町会・自治会の活動体験等を通し、地域の方と交流する機会を作ることで、今住む地域に、より愛着を持つきっかけとなりました。

ファシリテーター鈴木まり子氏

静岡県浜松市在住。子どもの頃、ボランティア活動を通して、ワークショップを経験。人事労務コンサルタント会社を経て、独立。現在は、地域、NPO、行政、学校、医療介護、企業など多様な分野において、一人ひとりが「尊重され、存在できる」場づくりを目指して会議やワークショップを進行。

- 特定非営利活動法人 日本ファシリテーション協会 災害復興委員会メンバー
- 経団連事業サービスキャリア開発センター認定キャリア・アドバイザー



第1回 日時：5月25日（土）13時～16時 テーマ：オリエンテーション

講座の趣旨や今後の講座内容の説明後、参加者同士で自己紹介を行いました。自己紹介では、参加動機や地域への思いなどを伝え合うことで、受講生同士がお互いを知る機会となりました。その後、町会・自治会についての説明、そして今後の意見交換や町会・自治会のみなさんとの話し合いなど、様々な場面において円滑にコミュニケーションを取るための話し合いの5つのコツを講師から伝授していただきました。



町会・自治会とはどういう組織かを学びました

話し合いの5つのコツ

- ① 話し合いの目的を見失わない
- ② 参加者の発言を傾聴する
- ③ 問いかけて引き出す
- ④ 可視化して促進する
- ⑤ 時間管理を忘れない

第2回 日時：6月29日（土）10時～12時 テーマ：地域を学ぶ（まち歩き）

実際に地域に出て、地域の中にある町会・自治会の具体的な活動や地域の新しい発見をするためにまち歩きを行いました。今回は高輪地区総合支所からスタートし、白高町会、三田松坂町会の近くを巡り、再び高輪地区総合支所に戻るコースで実施しました。

町会・自治会の掲示板や防犯灯、町会会館、防災備蓄倉庫などを紹介することで、普段は意識せずに通っている身近な場所にも、地域の活動があふれていることを感じていただく機会となりました。



公園にある防災倉庫などを紹介しました



まち歩きで気づいたことを共有しました

第3回 日時：7月20日（土）13時～16時 ほか テーマ：町会・自治会を知る

受講生それぞれが住む地域に該当する町会・自治会の役員の方々と直接顔を合わせ、お話しする場を設けました。第1回で学んだ「話し合いのコツ」を活かしながら、「町会・自治会ではどんなことを行っているのか」「町会・自治会活動をしていて良かったこと、大変なこと」「誰でも参加できるイベントはあるのか」など、普段なかなか聞くことのできない町会・自治会の活動について聞く機会となり、受講生からは「町会長さんと話せてとてもよかった」「地域の情報をどこから得ればいいのかがあった」などの声が出ていました。



当日は役員の方々が来てお話をいただきました



町会の範囲やお祭りのスケジュールなど、いろいろなことをお話ししました

第4・5回 日時：9月のイベントの開催日 テーマ：町会・自治会の活動を体験する

町会・自治会の活動に、実際に受講生が参加し、活動を体験する機会を設けました。活動を体験する中で、町会・自治会が日頃実施している活動の意義などを、町会・自治会の方から直接学ぶ場面もありました。体験した町会・自治会の活動：こども緑日、イベント準備、夜警、パトロール等



夏のこども緑日に参加しました



夜間パトロールに参加しました

第6回 日時：11月30日（土）13時～16時 テーマ：町会・自治会のよさを考える

第4・5回の活動体験の受け入れ先となった町会の会長をお招きし、新しい人が町会・自治会に関わる意義について一緒に考えました。町会長からの話題提供を受けて、その後のグループワークでは、受講生一ひとりが講座受講後どのように町会・自治会や地域と関わりたいかなどについても話し合いました。



受講生を受け入れた感想を、町会の方からお話をいただきました



地域とどのような関わり方があるかを、参加者同士で考えました

第7回 日時：2025年1月18日（土）13時～16時 テーマ：これからの関わり方を考える（フォローアップ）

講座の最終回は、これまでの講座を振り返り、講座を受けた後の町会・自治会や地域との関わり方をより具体的にイメージするため、本講座の卒業生に話題提供をしていただきました。その後グループに分かれ、受講生それぞれが、今後地域と関わろうとする中で、「誰と」「どうやって」「何をするか」という、具体的にやりたい活動を考えてもらい、受講生が今後地域で関わってみたい活動などと合わせて全員で共有しました。講座の最後には、参加者全員で感想を伝え合い、全7回の講座を終えました。



本講座の卒業生に、現在何をしているかをお話をいただきました



今後の関わり方を、参加者全員で共有しました